

講座
30

自作・名作を語る—「映像とメディア」の現場から

【定員】 96名 【受講料】 2年会員11,440円 1年会員12,870円 聴講生17,160円

『歴史・文学・人間学』 映像・メディア 【時間】 毎回15時00分～16時30分（計12回）

概要 現在進行中のものから、歴史的な名作まで、「映像とメディア」に関わってきた監督・プロデューサー・編集者・評論家が登壇し、自作・名作、また、報道の現場や時代の流れについて語ります。

| 回 | 月/日(曜) | 会場 | 学習内容 | 講師名(敬称略) |
|----|---------|--------------------|--|---------------------------|
| 1 | 4/14(金) | 川崎市 生涯学習 プラザ | 宮沢賢治の世界「銀河鉄道の夜」・「風の又三郎」を語る (聞き手 伊藤俊也監督) | 映画監督 杉井 ギサブロー |
| 2 | 4/21(金) | | 自作『沙飛—<中国のキャパ>と呼ばれる戦場写真の先駆者』を語る | 元報道ステーションコメンテーター 加藤千洋 |
| 3 | 4/28(金) | | 週刊誌が無くてもいいと思っている貴方に | 元『週刊現代』編集長 元木昌彦 |
| 4 | 5/12(金) | | 自作「祈り—幻に長崎を想う刻」等を語る (聞き手 伊藤俊也監督) | 映画監督 松村克弥 |
| 5 | 5/19(金) | | 「教養×エンタテインメント」の試み～「チコちゃんに叱られる！」等を語る | NHK制作主幹 水高 満 |
| 6 | 5/26(金) | | 自作「手のひらの幸せ」等を語る (聞き手 伊藤俊也監督) | 撮影監督・映画監督 加藤雄大 |
| 7 | 6/2(金) | | ネット中傷の傾向と対策 | J-CAST会長 蜷川真夫 |
| 8 | 6/9(金) | | 誕生から70年 テレビの魅力は？ | テレビコラムニスト 桧山珠美 |
| 9 | 6/16(金) | | コロナ時代に生きるヒント—歴史からのメッセージ | NHK「英雄たちの選択」等プロデューサー 菊池正浩 |
| 10 | 6/23(金) | | 名優、シドニー・ポワチエを語る | 映画評論家 渡辺俊雄 |
| 11 | 6/30(金) | | テレビの今後と私たち | 元日本テレビ専務、プロデューサー 渡辺 弘 |
| 12 | 7/7(金) | | 地方が動き出す時代 | 元NHK記者 元高知県知事 橋本 大二郎 |

※変更 (3/22) : 第1回の学習内容を改編しました。